

参考文献

- 1) 秋山寿行, 西村宣男: 曲げを受ける鋼 I 桁高力ボルト継手のすべり機構と限界強度の評価, 鋼構造年次論文報告集, Vol.4, pp.287-294, 1996年11月.
- 2) 西村宣男, 秋山寿行, 亀井義典: 高力ボルト摩擦接合継手に関する最近の研究動向, 土木学会論文集, No.675、I-55, pp.1-14, 2001年4月.
- 3) 窪田 伸, 宮川敏夫: トルシア形超高力ボルト(SHTB), JSSC, NO.49, pp13-16, 2003年7月.
- 4) 亀井義典, 石川誠, 西村宣男, 桐生真司, 竹内修治: 超高強度ボルトの鋼桁橋への適用性に関する検討, JSSC 鋼構造論文集, 第10巻, 第38号, pp.39-49, 2003年6月.
- 5) 日本建築学会: 建築工事標準仕様書, JASS 6 鉄骨工事, 2001年.
- 6) 日本道路協会: 道路橋示方書・同解説, II 鋼橋編, 2002年3月.
- 7) 鉄道総合技術研究所: 鉄道構造物等設計標準・同解説, 鋼・合成構造物, 1992年.
- 8) 日本建築学会: 鋼構造設計規準 (SI 単位版), 2002年.
- 9) 日本建築学会: 鋼構造接合部設計指針, 2001年.
- 10) ISO: ISO 1072 - 1, steel Structures - Part 1: Materials and design, 1997.
- 11) AASHTO: Standard Specifications for Highway Bridges, 17th Edition, 2002.
- 12) prEN 1993-2: Eurocode 3 - Part 2: steel Bridges, 2003.
- 13) BS: BS 5400, Part 3, Code of practice for design of steel bridges, 1982年.
- 14) DIN: DIN18800 Teil 1, Stahlbauten, Bemessung und Konstruktion, 1990年11月.
- 15) 北後寿, 加村隆志, 野口茂, 法貫慶人: 高力摩擦接合部の摩擦面に関する実験的研究 (その1: すべり耐力実験), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1549-1550, 1990年10月.
- 16) 北後寿, 加村隆志, 野口茂, 法貫慶人: 高力摩擦接合部の摩擦面に関する実験的研究 (その2: 表面粗さとすべり係数の関係), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1551-1552, 1990年10月.
- 17) 北後寿, 加村隆志, 尾上浩, 岩本里司, 寺門三郎: 高力ボルト摩擦接合に関する実験的研究 ~その1 プラストによる表面処理の適応性について~, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.925-926, 1987年10月.
- 18) 辻岡静雄: ショットブラスト摩擦面を有する高力ボルト接合のすべり荷重と履歴特性, 日本建築学会構造系論文集, 471号, pp. 173-179, 1995年5月.
- 19) 久保全弘, 杉山直也, 伊藤功, 織田博孝: フィラプレートによる高力ボルト継手のすべり耐力向上に関する実験, J S S C 鋼構造論文集, Vol.11, No.42, pp. 29-39, 2004年6月.
- 20) 山田崇史, 亀井義典, 西村宣男, 秋山泰行: ジンクリッチペイントを塗布した高力ボルト摩擦接合継手の引張試験, 土木学会平成12年度関西支部年次学術講演会講演概要集, I-109, 2000年6月.
- 21) 村松正義, 北島道, 西園広之, 三ツ木幸子: 摩擦接合接触面のプライマー除去方法の検討, J S S C 年次論文報告集, 第2巻, pp. 651-658, 1994年11月.

- 22) 水野浩, 宮地真一, 額谷啓司: 高力ボルト継手部の合理化設計に挑戦! すべり試験結果の概要と今後の課題, 川田技報, Vol.17, pp. 106-107, 1998年.
- 23) 榎並義幸, 越智勝, 森邦久: 塗装を施した摩擦接合継手の性能試験, 本州四国連絡橋公団技報, No.6, pp. 23-27, 1978年10月.
- 24) 北後寿, 加村隆志, 尾上浩, 岩本里司, 寺門三郎: 高力ボルト摩擦接合に関する実験的研究 ~その2 錆による表面処理の適応性について~, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.937-938, 1987年10月.
- 25) 加村隆志, 北後寿: 高力ボルト摩擦接合の接合面粗さがすべり面耐力へ及ぼす影響, 日本建築学会構造系論文集, 485号, pp. 127-134, 1996年7月.
- 26) 加村隆志, 北後寿: 薬剤処理を施した高力ボルト摩擦接合の摩擦面に関する基礎的研究, JSSC年次論文報告集, 第1巻, pp. 7-14, 1993年7月.
- 27) 村松正義, 北島道, 西園広之, 三ツ木幸子: 摩擦接合接触面のプライマー除去方法の検討, JSSC年次論文報告集, 第2巻, pp. 651-658, 1994年11月.
- 28) 池内武文: ジンクリッチペイントを塗布した現場継手の長期載荷試験, 首都高速道路公団技報, 22号, pp. 395-396, 1990年3月.
- 29) 越田和憲: 高力ボルト摩擦面の表面処理効果, 鉄構技術, 第8巻, 79号, pp. 50-55, 1995年1月.
- 30) 脇山広三, 河野昭二, 菊川春三, 池嶋正員: 表面処理高力ボルト摩擦継手のすべり挙動, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp. 1479-1480, 1983年9月.
- 31) 脇山広三, 菊川春三, 勘坂幸弘, 八木毅: 摩擦面にジンクリッチペイントを塗装した高力ボルト摩擦接合部のすべり実験及びリラクセーション実験(塗膜厚の影響について), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.751-752, 1985年10月.
- 32) 堀園義明, 平井敬二, 福田章: ジンクリッチペイントを施した高力ボルト摩擦接合部のすべり試験(その1: 実験概要), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp. 1625-1626, 1992年8月.
- 33) 堀園義明, 平井敬二, 福田章: ジンクリッチペイントを施した高力ボルト摩擦接合部のすべり試験(その2: 結果及び考察), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp. 1625-1626, 1992年8月.
- 34) 平井敬二, 福田章, 堀園義昭: ジンクリッチペイント施した高力ボルト摩擦接合部の関する研究, 日本建築学会構造系論文集, 492号, pp. 131-137, 1997年2月.
- 35) 小林宗龍, 内田道雄: 接合面の処理方法, 橋梁と基礎, 特集号, pp. 27-38, 1977年8月.
- 36) 山本善行, 久保操: 接触面にジンクリッチペイントを塗装した摩擦接合のすべり試験, 橋梁と基礎, pp.14-18, 1978年3月.
- 37) 佐伯彰一, 宮田年耕, 佐藤和徳, 田中良樹: 高力ボルト摩擦接合継手に関する試験調査~接合面に無機ジンクリッチペイントを塗布した継手のすべり耐力等(その1)~, 土木研究所資料, 第2095号, 1984年3月.
- 38) 藤原稔, 村越潤, 田中良樹: 高力ボルト摩擦接合継手に関する試験調査~接合面に無機ジンクリッチペイントを塗布した継手のすべり耐力等(その2)~,

- 土木研究所資料, 第 2796 号, 1989 年 8 月.
- 39) 石渡正夫, 松尾弘一, 菊川春三: 各種表面処理をした高力ボルト摩擦継手の強度について, 土木学会年次学術講演会講演概要集第 1 部, 第 31 巻, pp. 336-337, 1976 年.
 - 40) 藤原博: 高力ボルト摩擦接合継手のすべり試験結果 — フィラープレートと機能性プライマーの組合せ —, J H 技術情報, No.138, pp. 89-95, 1997 年 1 月.
 - 41) 高野晴夫, 佐野浩一, 勝山志郎: 塗装面に使用した高力ボルト摩擦接合部のすべり係数, 首都高速道路公団技報, 15 号, pp. 89-94, 1983 年 3 月.
 - 42) 末廣明, 斉藤正嘉: 高摩擦有機ジンクペイント「SD ジンク 500HF」, 塗料の研究, No.137, 2001 年 10 月.
 - 43) 建設物価調査会: 鋼道路橋数量集計マニュアル(案), 1996 年 10 月.
 - 44) 日本建設機械化協会: 橋梁架設工事の積算, 2004 年 4 月.
 - 45) 建設物価調査会: 建設物価, 2004 年 7 月.
 - 46) 南 邦明, 森 猛, 小沼靖己: 太径ボルトの適用が高力ボルト摩擦接合施工の合理化に及ぼす効果, 土木学会論文集 VI, 2006 年 3 月